

# ＝ 普 及 情 報 ＝

№. 11

平成30年6月15日

東部農林振興センター出雲事務所農業普及部

## 標 題

出雲地域の稲WCS、更なる品質向上に向けて その1  
～栽培講習会の開催～

(ダイジェスト)

J Aしまね出雲WCS協議会による稲WCSの品質向上に向けた取り組みが、今年度も栽培講習会の開催からスタートしました。管内3会場での講習会では、当普及部の農産担当が講師となり、今年度の重点管理項目とした“中干しの徹底”と“雑草防除”を中心に、今後の管理について意識統一を行いました。

J Aしまね出雲WCS協議会による稲WCSの品質向上に向けた取り組みについては、昨年度の普及情報№. 8、9、25、26の4回シリーズでご紹介したところです。今年度は、以下のとおり、関係機関と連携して計画的に取り組むこととしています。

- 1) 出雲版栽培暦（平成30年産暫定版）に基づく栽培指導及び暦の検証（新規）
- 2) スクイーズテスト\*の普及と水分率測定による適期収穫の推進、収穫状況調査（新規）
- 3) 飼料コスト低減を目的とした給与実証調査（新規）
- 4) 各種研修会の開催（継続）

※スクイーズテスト；細断した原料草を90秒間力いっぱい握って水分率を予測する手法。

6月6、12日には、神西・佐田・平田地区の3会場において、稲WCSの生産者及び関係機関を対象に、現地講習会を開催しました。

講習会では、当普及部の農産担当が講師となり、今年度の重点管理項目とした“中干しの徹底”と“雑草防除”を中心に、今後の管理について意識統一を行いました。

参加された生産者から、収穫適期の判断方法や除草剤散布時の水管理、または、追肥についての質問も多くあり、また、生産者同士でも熱心な意見交換が行われました。

当普及部としては、講習会後のフォローアップと晩生品種の栽培管理も含め、大規模生産者を中心に7月にも現地研修を開催する計画としており、より良品質な稲WCSの生産に向けて支援していきます。



神西地区での講習会の様子



佐田地区での講習会の様子



平田地区での生育状況確認